

ジャグラは一般社団法人日本情報経済
社会推進協会指定のプライバシー
マーク指定審査機関です



GS

No.799
2018
06



■ 巻頭企画

ジャグラ作品展 Part-1

最終審査会で入賞作品を決定

—— 経済産業大臣賞に (株)文伸 (東京) と望月印刷(株) (東京)
厚生労働大臣賞に 日経印刷(株) (東京) と(有)東海タック (愛知)

ジャグラ作品展 Part-2

大臣賞受賞社に聞く

■ 特別企画

ジャグラ「個人情報保護ガイドライン」 改定の経緯と主な変更点

■ NEWSとお知らせ

本誌創刊800号記念 暑中名刺広告大募集

5.10 東京青年部FACEが定期総会

5.18-19 東北地協が定時総会等を開催

5.18 関東地協が事務総会を開催

5.23 東京グラフィックスが総会を開催

ジャグラ HP にて
本誌 PDF 版を公
開中。PDF 版は紙
媒体より約1週間
早い毎月中旬頃に
ご覧いただけます。



なかむら通信

読者の皆様へ



ジャグリストの皆さんこんにちは。会長の中村耀です。

この度、平成30・31年度のジャグラ会長として再任されました。1期2年、新体制のもと、“強いジャグラ”を目指して引き続き邁進して参りますので、全国の会員の皆様におかれましては、引き続き、ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

さて、先般開催されましたジャグラ文化典福岡大会ですが、福岡県支部の皆様の多大な尽力により、大成功に終えることができました。準備に当たられました福岡県支部ならびに九州地協の皆様に対しまして、改めて深く感謝申し上げます。ありがとうございました。また、お忙しい中、お集まりいただきました全国ジャグラ会員の皆様にも感謝申し上げます。

引き続き、全会員一丸となって、各社の経営基盤を強化し、印刷業界の中で“強いジャグラ”の存在感を高めていきましょう！

C・O・N・T・E・N・T・S

● 巻頭企画

01 ジャグラ作品展 Part-1

最終審査会で入賞作品を決定

— 経済産業大臣賞に (株)文伸 (東京) と望月印刷(株) (東京)
厚生労働大臣賞に 日経印刷(株) (東京) と(有)東海タック (愛知)

08 ジャグラ作品展 Part-2

大臣賞受賞社に聞く

◎「技術+作品の持つ意味」が評価されたと思う

— (株)文伸 (東京)

◎マルチメディアに対応した会社案内
グループ企業力を集結して制作!

— 望月印刷(株) (東京)

◎輝きとテクスチャで“特別”を表現!

— 日経印刷(株) (東京)

◎お客様にひと味違うインパクトで
封筒開封率UPはもちろん、ビジネスチャンス拡大を!

— (有)東海タック (愛知)

● 特別企画

18 ジャグラ「個人情報保護ガイドライン」 改定の経緯と主な変更点

● NEWSとお知らせ

23 法律相談ネットワーク「法親会」のご案内

— 年会費2万円でお気軽に法律相談することができます

24 本誌創刊800号記念 暑中名刺広告大募集

25 業界の動き

5.10 東京青年部FACEが定期総会

— 新会長に稲満信祐氏を選出

5.18-19 東北地協が幹事会・定時総会等を開催

5.18 関東地協が事務総会を開催

— 次期会長に岡澤神奈川支部長を選出

5.23 東グラが総会を開催

— 菅野会長の再任を承認

29 ジャグラBB HOTNEWS

15 コラム

28 事務局日誌と今後のスケジュール

巻頭企画 ジャグラ作品展

Part-1 最終審査会で入賞作品を決定

経済産業大臣賞に (株)文伸 (東京) と望月印刷(株) (東京)
厚生労働大臣賞に 日経印刷(株) (東京) と(有)東海タック (愛知)

平成29年度ジャグラ作品展の最終審査会が、4月13日(金)、ジャグラ本部にて行われ、経済産業大臣賞・厚生労働大臣賞など、各部門の受賞作品が決定しました(6ページ参照)。例年同様4部門(出版印刷物、宣伝印刷物、業務用印刷物、開発・開拓部門)で実施され、応募総数は430点でした。

×

全国から430点の応募

ジャグラ作品展は、コンクール委員会(岡澤誠委員長)の所管で、昭和40年より開催されている歴史ある事業。長年、会員企業自らが応募部門を選択する方式で行われてきましたが、「他の部門であれば入賞が見込めるのに」といった審査委員の意見があったため、平成22年度から審査委員が部門を決定する方式に変更されました。

今年度は、平成29年中に印刷(完成)された作品を対象に、平成30年1月1日より3月31日までの間、募集し、430点の応募がありました。

昨年同様、部門決定の第一次審査会、最終審査への



入賞作品は文化典福岡大会で展示されました

通過作品決定の第二次審査会を4月6日(金)に同日開催し、下表のとおり各部門の応募作品の絞込みを行い、最終審査会にて入賞作品を決定したものです。

| 部門 | 応募数 | 通過数 |
|--------------|-----|-----|
| [A] 出版印刷物部門 | 112 | 12 |
| [B] 宣伝印刷物部門 | 101 | 11 |
| [C] 業務用印刷物部門 | 110 | 12 |
| [D] 開発・開拓部門 | 107 | 12 |
| 合計 | 430 | 47 |

■ 第一次及び第二次審査の審査委員 (敬称略)

岡澤誠 / (有)中溝グラフィック、中村耀 / NS印刷製本(株)、沖敬三 / ジャグラ専務理事、菅野潔 / (株)興栄社、熊谷正司 / (株)くまがい印刷、笹岡誠 / (有)ドゥ・ブラン、青木滋 / 西武写真印刷(株)、渡辺正晴 / (株)三盛社、川井信良 / (株)文伸、岩根順子 / サンライズ出版(株)、原田大輔 / (株)グッドクロス、尾形文貴 / (株)みつわ、栗原一幸 / (有)協立印刷社、谷麻雄 / パソコン教室講師

■ 最終審査の審査委員 (順不同・敬称略、欠席除く)

全国中小企業団体中央会・人材育成部部長代理 / 鈴木亮三、一般社団法人日本印刷産業連合会・常務理事 / 杉村亥一郎、公益社団法人日本印刷技術協会・研究調査部係長 / 石島暁子、日本印刷機材協議会・理事 / 飯田厚、学校法人日本プリンティングアカデミー・事務局広報 / 石原智子、(株)印刷出版研究所・代表取締役社長 / 沼尾佳憲、(株)日本印刷新聞社・取締役 / 新井秀夫、(株)ビバン・編集長 / 時田清、ニュープリンティング(株)・代表取締役 / 楠本英夫、印刷時報(株)・取締役東京支社長 / 松村雄司、一般社団法人日本グラフィックサービス工業会・コンクール委員長 / 岡澤誠

経済産業大臣賞

井の頭公園 100年写真集
& 井の頭公園いきもの図鑑 (株)文伸/東京



関連記事 8p

経済産業大臣賞

荏原商事(株) 会社案内 望月印刷(株)/東京



関連記事 11p

経済産業省商務情報政策局長賞

“勝ちゲセ。”アートフォト写真集「25233951」
(株)ニシキプリント/広島



全国中小企業団体中央会会長賞

Espoir (エスポワール) (株)リーブル/高知



経済産業省商務情報政策局長賞

和の心 料亭 嵯峨野 大商印刷(株)/福岡



全国中小企業団体中央会会長賞

カレンダー ふるさと街並み紀行
(株)いなもと印刷/茨城



(一社)日本印刷産業連合会会長賞

malkaのドール館 (株)緑陽社/東京



(公社)日本印刷技術協会会長賞

商品パンフレット (株)サンワ/東京



ジャグラ作品展

ジャグラ会長賞 ポローニャ・山然プロジェクト 絵本 かくれんぼの庭&白雪姫
恵友印刷(株)/東京



ジャグラ会長賞 日本のこころカレンダー 2018
共立速記印刷(株)/東京



宣伝 印刷物部門

出版 印刷物部門

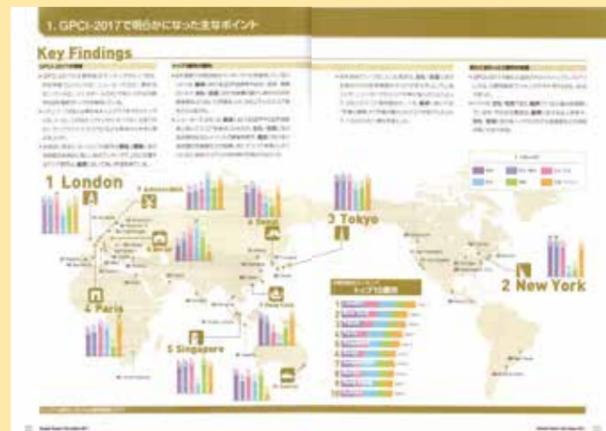
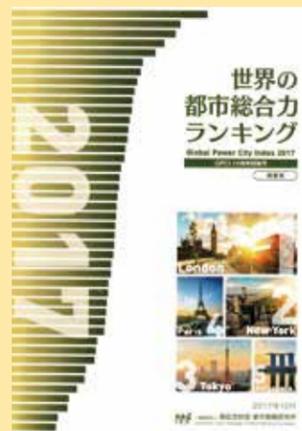
厚生労働大臣賞

世界の都市総合力ランキング(概要版)

一般財団法人森記念財団 都市戦略研究所

日経印刷(株)/東京

関連記事
13p



厚生労働大臣賞

封筒開封率 UP シール (有)東海タック/愛知

関連記事
14p



厚生労働省人材開発統括官賞

兵庫津遺跡第62次発掘調査報告書

デジタルグラフィック(株)/兵庫



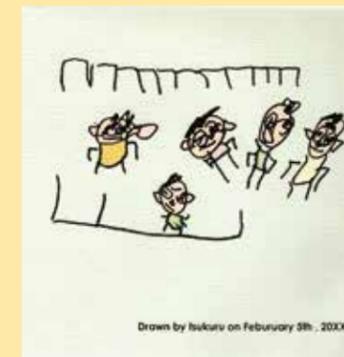
厚生労働省人材開発統括官賞

もずふるサブレ ホウユウ(株)/大阪



全国中小企業団体中央会会長賞

こどもの絵をアートに♪ (株)イデアル/大阪



全国中小企業団体中央会会長賞

うんこかん字ドリル 小学1~6年生

日本ハイコム(株)/東京



日本印刷機材協議会会長賞

遠野市立博物館特別展 伊能嘉矩と台湾研究

チラシ&展示解説図録 トーバン印刷(株)/岩手



(学)日本プリンティングアカデミー賞

絵描き仲間の小さな画集

(株)新踏社/奈良



ジャグラ会長賞

自分史回想式思い出ノート

(有)一粒社/愛知

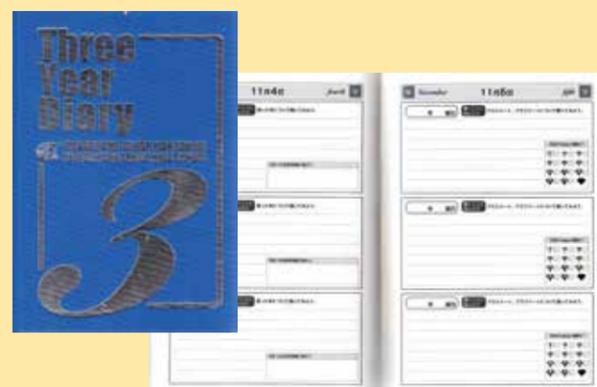


ジャグラ作品展

ジャグラ会長賞

オリジナル3年日記

(株)北斗プリント社/京都



開発・開拓 部門

ジャグラ作品展

Part-1 最終審査会で入賞作品を決定

各部門の入賞作品一覧

A. 出版印刷物部門

| | | | |
|------------------------|------------------------------------|------------|----|
| 経済産業大臣賞 | 井の頭公園 100 年写真集 & 井の頭公園いきもの図鑑 | (株)文伸 | 東京 |
| 経済産業省商務情報政策局長賞 | “勝ちグセ。” アートフォト写真集「25233951」 | (株)ニシキプリント | 広島 |
| 全国中小企業団体中央会会長賞 | Espoir (エスポワール) | (株)リーブル | 高知 |
| (一社)日本印刷産業連合会会長賞 | malka のドール館 | (株)緑陽社 | 東京 |
| (一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞 | ボローニャ・山俣プロジェクト 絵本 かくれんぼの庭 & 白雪姫 | 恵友印刷(株) | 東京 |
| 印刷時報(株)賞 | 里山料理ノオト | サンライズ出版(株) | 滋賀 |
| (株)印刷出版研究所賞 | 風動くとき | (株)くまがい印刷 | 秋田 |
| 作品展審査会委員長賞 | 生誕 110 年・没後 20 年記念 斎藤清からのメッセージ展 図録 | 陽光社印刷(株) | 福島 |

B. 宣伝印刷物部門

| | | | |
|------------------------|--------------------|-----------|-----|
| 経済産業大臣賞 | 荏原商事(株) 会社案内 | 望月印刷(株) | 東京 |
| 経済産業省商務情報政策局長賞 | 和の心 料亭 嵯峨野 | 大商印刷(株) | 福岡 |
| 全国中小企業団体中央会会長賞 | カレンダー ふるさと街並み紀行 | (株)いなもと印刷 | 茨城 |
| (公社)日本印刷技術協会会長賞 | 商品パンフレット | (株)サンワ | 東京 |
| (一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞 | 日本のこころカレンダー 2018 | 共立速記印刷(株) | 東京 |
| (株)日本印刷新聞社賞 | クリスマス年賀 POP UP カード | (株)野毛印刷社 | 神奈川 |
| 作品展審査会委員長賞 | ひたちのかたち | 日立高速印刷(株) | 茨城 |

C. 業務用印刷物部門

| | | | |
|------------------------|---------------------------------------|---------------|----|
| 厚生労働大臣賞 | 世界の都市総合ランキング(概要版) 一般財団法人森記念財団 都市戦略研究所 | 日経印刷(株) | 東京 |
| 厚生労働省人材開発統括官賞 | 兵庫津遺跡第 62 次発掘調査報告書 | デジタルグラフィック(株) | 兵庫 |
| 全国中小企業団体中央会会長賞 | うんこかん字(漢字)ドリル 小学1~6年生 | 日本ハイコム(株) | 東京 |
| 日本印刷機材協議会会長賞 | 遠野市立博物館特別展 伊能嘉矩と台湾研究 チラシ&展示解説図録 | トーバン印刷(株) | 岩手 |
| (一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞 | オリジナル3年日記 | (株)北斗プリント社 | 京都 |
| (株)ビバン賞 | 岡崎市制 100 周年記念誌 | (株)クイックス | 愛知 |
| 印刷タイムス(株)賞 | 画文集 昭和の記憶 | 中央印刷(株) | 山形 |
| 作品展審査会委員長賞 | 重要文化財旧開智学校校舎 建築編 | 川越印刷(株) | 長野 |
| 佳作 | セントラルコンサルタント 創立 50 周年記念誌 | (株)大應 | 東京 |

D. 開発・開拓部門

| | | | |
|------------------------|---|-----------|-----|
| 厚生労働大臣賞 | 封筒開封率 UP シール | (有)東海タック | 愛知 |
| 厚生労働省人材開発統括官賞 | もずふるサブレ | ホウユウ(株) | 大阪 |
| 全国中小企業団体中央会会長賞 | こどもの絵をアートに♪ | (株)イデアル | 大阪 |
| (学)日本プリンティングアカデミー賞 | 絵描き仲間の小さな画集 | (株)新踏社 | 奈良 |
| (一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞 | 自分史回想式思い出ノート | (有)一粒社 | 愛知 |
| ニュープリンティング(株)賞 | インバウンド向け VR 動画セット | 望月印刷(株) | 東京 |
| 作品展審査会委員長賞 | 宇都宮市シティプロモーション採択事業 百目鬼(どうめき)を探せ!スタンプラリー | (株)みやもと | 栃木 |
| 佳作 | Slow Life HOKKAIDO | ソーゴー印刷(株) | 北海道 |



Part-2 作品展大臣賞受賞社に聞く

今回のジャグラ作品展において栄えある経済産業大臣賞 / 厚生労働大臣賞に輝いた4社に、受賞の感想と製作段階における苦労や秘訣などをご寄稿いただきました。

[A] 出版印刷物部門 経済産業大臣賞

「技術+作品の持つ意味」が評価されたと思う

井の頭公園100年写真集 & 井の頭公園いきもの図鑑 / (株)文伸 (東京)



はじめに

「ジャグラ作品展」はジャグラの前身の日本軽印刷工業会が社団法人になった昭和40年(1965年)に始まった。今から52年前のことである。当時の軽印刷業界は、謄写印刷からタイプ孔版印刷を経てPTO印刷(フォト・タイプ・オフセット印刷)／和文タイプライターで紙に印字し版下として写真製版かダイレクト製版で刷版を作る方式が主力になっていく時代であった。軽印刷業界がその印刷方式に手ごたえを感じ、その後めざましい躍進とともに進化していく時期と「作品展」のスタートした時期が重なっていることを考えると、「作品展」の趣旨が良く理解できる。「印刷作品の技術評価を通じ、業界の技術水準、さらに将来に向け切磋琢磨すべき技術課題等を探り、業界における技術向上意欲の高揚を図ることを目的とする」。当時の業界人の高い志と熱い意欲を感じる趣旨である。

時代が変わり「作品展」の位置づけが難しくなった

それから50年余り、ご承知のように時代は大きく変化した。我々の道具も変わった。デジタル技術の進展があり、特にインターネットの登場が情報・伝達革命を起こした。そしてその広がりによって印刷の仕事が大きく揺らいだ。その一方、我々もデジタル技術の恩恵を受けた。DTPが登場し、手が出なかったフルカラー印刷技術・設備のハードルが下がった。難度が高いといわれた印刷物も難しい領域ではなくなってきた。機器の進化のおかげで広く普及したのである。

さて、このような時代の「作品展」の位置づけは難しい。

PRポイント 井の頭公園の開園100周年を記念して、6年前から「井の頭公園検定」の企画提案や、フリーペーパー「いのきちさん」を発行してきた。今回の応募作品2点は、その延長として発行したものです。

「技術向上意欲の高揚」はいつも必要だと思うが、時代が大きく変わった、技術だけではなく新しい視点を付け加える必要はないのだろうか。私は、その新しい視点は「その作品の持つ意味」だと考えている。今回の受賞報告を聞いて、本の仕上がりだけでなく「その作品の持つ意味」も評価していただいたと思い、感謝した。

弊社にとって今回の作品の持つ意味は2つ

今回の応募作品は、地元の井の頭公園が2017年5月に開園100周年を迎えるので、それに合わせて100年の歩みを伝える写真集『井の頭公園100年写真集』と、公園の生き物を紹介する『井の頭公園いきもの図鑑』の2冊である。丁寧に作ったが、特段優れた印刷技術ではない。30年以上前ならいざ知らず、機器の進化により、現在では標準的な技術といっても良い。それゆえ、応募のときの「自由記入欄」にこの作品の持つ意味をざっくりと記した。少し詳しく説明するとこうなる。

印刷技術としての仕上がりや読みやすさ、造本設計の良さなどの評価はもちろんだが、それ以外にも評価していただきたい点がある。それは「この作品の持つ意味」で、大きく2つある。ひとつは、印刷業者の地元との関係、もうひとつは、今後の業界の展開事例である。

「地域との関わり」と「今後の展開」

軽印刷業から出発した私たちジャグラ会員には、地域との関わりが強い印刷業者が多いといえるだろう。その地元には我々は何ができるのか、しなくてはならないのか。その意味で、地域の宝になっている井の頭公園の100周年との関わり方は、地域貢献や地域活性化という観点からも我々ができることをやるべきだと考えた。

そのひとつが、開園100周年の6年前、弊社創業50周年記念事業として行った、井の頭公園の魅力を伝えるフリーペーパー『いのきちさん』の発刊であった。100周年までの時限発行とし、隔月で丸6年間37号の発行はまったくの持ち出しだったが、地域に多くの文伸ファンと新たな地元ネットワークが生まれ、マスコミ取材により広く知名度が高まったことを考えれば、費用を超えたものを得たようだ。そのような流れの中で発行されたのが今回の2冊である。

もうひとつは、今後の展開と関係することだが、これは生き残りの課題といってもいい。デジタル技術が大きく進化をする中で、お客様はパソコンとプリンターを手に入れ、簡単な印刷は自分たちでデータを作れば、印刷通販で格安の印刷物が手に入る時代となった。そのため我々業者に求めるものは、それより安いのか、便利か、それ以外に何ができるのか、ということになった。便利と思われたいが、安くはできない。ならば、「それ以外に何かができる」路線を選ぶしかない。それがここ十数年来の弊社のテーマであり、多くの同業他社の問題にもなっている。

弊社が選んだのは、情報・伝達の領域でとりあえず「相談したくなる会社」になる道だ。ただ、そんなに難しいこ

とをやろうとしているのではない。お客様の課題や期待に応える提案をして、適正料金の仕事をいただくというレベルである。それは大変な仕事になるが、やりがいのある仕事でもある。

印刷工場を持っている企画相談ができる会社へ

しかしながら「相談したくなる会社」をつくるのは簡単ではない。急に「この街の『電通』です、相談に乗ります」といっても難しい。地道に地域や顧客の信頼を育み、相談したくなる会社を目指すしかない。幸い、地域においては56年間の信頼関係を築いてきた。しかし何もアピールをしなければ、昔ながらの印刷屋と思われる。そこで、今回の応募作品が意味を持つことになる。地域の方々にとって関心のある出版物を発行することは、地域の皆さんに企画力・提案力・編集力・取材力を持った企業として認知させる力を持っている。その段階で、印刷だけをする会社から、印刷工場を持っている企画相談ができる会社というイメージに変化していくのである。そしてその効果により、近隣大学や自治体、団体、企業などから、プロポーザル(提案)入札に指名されたり、直接「相談に乗ってほしい」と声がかかるのである。

裏側にあるストーリーが参考になればという思いで

今回の2冊の応募作品は、このような2つの意味を持った印刷物だが、審査員のみなさんがそこを感じ取り、高い評価を下さったと思っている。

6月2日に開催された第60回ジャグラ文化典福岡大会の会場に、「先人の意をくみ『強いジャグラ』にしよう」というスローガンが掲げられていた。冒頭、「作品展」の趣旨に当時の業界人の高い志と熱い意欲を感じたと記したが、先人たちの高い志と熱い意欲のDNAを受け継ぎ、時代に合った進化をしていくことが求められていると私も思う。

今回、この誌面は「制作する上で苦労された話やウラ話を披露」という依頼だったが、それを飛び越えた生意気な投稿になったことをお許し願いたい。ただ、弊社を含め同業者の多くが生き延びる道を探っているときに、大臣賞受賞作品の裏側にあるストーリーが参考になればという思いで記した次第である。

(寄稿: 同社 川井信良氏)

同社のフリーペーパー「いのきちさん」



[B] 宣伝印刷物部門 経済産業大臣賞

マルチメディアに対応した会社案内 グループ企業力を集結して制作！

荏原商事(株) 会社案内/望月印刷(株) (東京)

紙だけにこだわらない提案で採用

この度ジャグラ作品展・宣伝印刷物部門において、「荏原商事(株) 会社案内」が経済産業大臣賞を頂く荣誉にあずかりましたことに、社員一同感謝申し上げます。12年前にジャグラに加盟して、今回4度目の経済産業大臣賞の受賞となりますが、新たに身の引きしまる思いがします。また、開発・開拓部門においても「インバウンド向けVR動画セット」がニューブリテンティンク(株)賞を頂き、合わせて感謝申し上げます。

弊社関連会社であるスタジオエビスは、5年前にVRの撮影と制作編集チームを立ち上げ、スチール写真のレンタル撮影スタジオから一歩踏み出して展開しています。弊社デジタルメディア室画像処理部門の社員を転籍させ、人材面でも充実を図っております。

そんな折、今回荏原商事様から会社案内の作り直しのお話を頂きました。この会社案内は従来他社が制作していたもので、弊社とコンペとなり、紙の印刷物にプラスして「プロモーションビデオとAR」という形で提案させて頂きました。弊社が採用されたのは、従来の紙の印刷だけにこだわらず、表現の仕方をいろいろな角度（静止画と動画）から捉えているからです。また、マルチメディアに対応しており、デジタルと紙の印刷との連動が図られている事が挙げられます。

弊社も紙の印刷物が減少して行く中、関連会社と連携を取り、如何に展開して行くか模索しているタイミングでもありました。VRは他社に先駆けてスタートをした結果、この分野では高い評価を頂いています（特に某放送局とゲームソフト開発会社からは仕事を頂いています）。デジタルの分野は競争が激しく、ライバル企業が現れては消えて行く分野ですが、現在は安定した発注を頂いております。

表紙の戸袋に格納されているUSBメモリーに収められているプロモーションビデオは、関連会社であるスタジオエビスが制作編集（一部外注に依頼）したものです。



PRポイント 弊社グループ総力を挙げて製作したマルチメディア会社案内です。表紙の地球儀はレンチキュラー印刷で、人目を引くように工夫。戸袋に格納されたUSBメモリーには関連会社で制作した動画を収録。加えて会社案内全体がAR対応となっており、スマホやタブレットをかざせば動画が再生される仕組みとなっています。

また、この会社案内はAR対応になっており、スマートフォンやタブレットを決められたページにかざすと、動画が再生される仕組みにもなっています。

表紙の地球儀は、荏原商事様が掲げる「きれいな水」のイメージに合わせ、作られています。レンチキュラー印刷で表現され、人の目を引くように工夫されています。レンチキュラー印刷は、2年前から新台（小森 H-UV 5色機）を入れ、特殊紙（紙以外の材料）も印刷できる体制を整えて来ました。テストを何回も繰り返し、現在は商業ベースに乗せる事が可能になりました。また、制作についてもソフト（ヒューマンアイズ3D レンチドットマネージャー）を導入し、制作から印刷まで一貫して自社で手掛けております。

この会社案内は、現代風にアレンジされており、弊社のグループ企業がそれぞれの分野の特性を活かして制作に携わり、まさしくマルチメディアに対応したものです。

よく耳にする言葉に「変化に対応出来るものが生き残る」があります。弊社は、創業から112年の歴史が有る会社です。印刷を本業としながらも、世の中の変化に対応すべき事は何かを考え、紙とデジタルを連動したマルチメディア企業を目指していきます。

（寄稿：同社 関信行氏）



【C】業務用印刷物部門 厚生労働大臣賞

輝きとテクスチャで“特別”を表現！

世界の都市総合力ランキング
(Global Power City Index, GPCI) 2017 概要版/日経印刷(株)(東京)

この度は、名誉ある厚生労働大臣賞を賜り、誠にありがとうございます。日々の業務がこのようなサプライズを伴った形で報われたことは、担当したデザイナーのみならず、チーム全員のモチベーションアップにつながり、今後の活力の糧となりました。

10周年を記念する“特別”な仕様を

受賞作品「世界の都市総合力ランキング (Global Power City Index, GPCI) 2017 概要版」は、一般財団法人森記念財団 都市戦略研究所様が、毎年世界の主要都市を対象に、都市の力を表す様々な分野を総合的に調査・評価、ランキングとして発表している結果を、図表をふんだんに用いて分かりやすくまとめた冊子です。

このGPCIは2008年に初めて発表され、2017年で10回目を迎えました。弊社では、本文をフルカラー化した2013年から制作を担当させていただき、お客様と打ち合わせを重ねながら、内容も年々充実したものへと進化させてきました。

今回、10周年を記念して、それにふさわしい特別な仕様にしたというお客様からのご要望を受け、“コールドフォイル印刷”を用いた表紙作成を提案させていただいたところ、この案を採用していただき、今回の作品が生まれ

PRポイント 箔（コールドフォイル）とニス（OPニス、クリアコートニス）、そしてオフセット4C印刷までがワンパスで加工できるコールドフォイル印刷機、その特徴を活かそうと銀箔にプロセスカラーを重ねて金色を表現、箔には部分的にグラデーションも使用されています。さらにクリアコートニスとOPニスの反発作用を利用した擬似エンボス加工を施し、10周年記念号にふさわしい豪華な装丁デザインを完成させることができました。

ることになりました。

逆転の発想で試作品を容易に作成

コールドフォイル印刷は従来の熱と圧力で箔を転写するいわゆるホットスタンプと異なり、接着剤を印刷することで紙に箔を転写する方法です。箔押し用の型が不要なうえ、箔のうえにもカラー印刷ができるというのも大きな魅力です。今回の作品では銀箔を使用し、カラー印刷と重ね合わせることで金色を表現。また、棒グラフを模してデザインされた箇所は、箔自体もグラデーションにできるコールドフォイル印刷の特徴を活かしたものになっています。

最終的なデザインが決定するまでには、箔を使用する箇所やその色使い等、様々なパターンをご提案させていただき、何度も意見を交わしながら修正を繰り返しました。

通常のプリンタによる出力紙では箔による輝きを表現することができませんので、お客様に仕上がりのイメージを伝えるのが困難です。しかしコールドフォイル印刷機は自社の設備には無いこともあって、気軽にテスト印刷を繰り返すわけにもいきません。そこで活用したのが自社工場にあるオンデマンドプリンタです。このプリンタでは箔の加工はできませんが、下地に対しての遮蔽度が高い、ホワイトトナーによる印刷が可能な機種でした。そこで実際に印刷するときとは逆に銀色のメタリック調の用紙を使用して、紙色に相当する部分を白く印刷するという逆転の発想



月刊
グラフィックサービス
No.799
2018
06

が浮かびました。この手法で試作品を作成したところ、実際の仕上がりに近い試作品を得ることが出来ました。お客様にはこの試作品でデザインを確認していただくことで、スムーズに制作を進めることができました。

擬似エンボス効果を最大限に活かす

コールドフォイル印刷機ではニスも同時に印刷できます。このとき、クリアコートニスとそれをはじくOPニスを重ねて使うと、はじかれたクリアコートニスが粒上に固まることでザラザラな触感となる擬似エンボス加工が可能となります。つまり、冊子の表面に異なった表情を同時に演出することができるようになります。この効果を最大限に活かすた

めに、実際の印刷機を使用したニスの使い分けのテストを繰り返し、最終的に写真部分は光沢のある加工にする一方で、表紙の全体をしっかりとしたマット調に仕上げるといった具合に、擬似エンボスを最も効果的に使える組み合わせを探り、細部にまでこだわった表紙が完成しました。

こうして完成した冊子は豪華な表紙を纏った弊社のデザインの代表作として自信をもって紹介できる仕上がりとなりました。お客様にも大変お喜びいただき、そして今回の大臣賞受賞という結果にもつながりました。

今後も、お客様のニーズに応える魅力的な印刷物の提案ができるよう日々努力、研鑽を重ね、2度目、3度目の受賞を目指していきたいと思えます。

(寄稿：同社 吉田謙氏)

[D] 開発・開拓部門 厚生労働大臣賞

お客様にひと味違うインパクトで封筒開封率UPはもちろん、ビジネスチャンス拡大を!

封筒開封率UPシール/(有)東海タック (愛知)



「話の種」シリーズの封筒バージョンを開発

この度は、ジャグラ作品展におきまして厚生労働大臣賞という名誉ある賞を頂き、誠にありがとうございます。

社員、会社の大きな励みとなり、心より感謝申し上げます。

賞を頂きました今回の製品は、オンリーワンの社内企画製品で、植物という新たな領域へのチャレンジです。平成22年に考案した「話の種」シリーズに於ける商品構成の一つの「種チップ」(15×15mmの2枚の水溶性の紙に花の種を挟んだもの)を使った封筒バージョンで、平成28年から取り組んできました。

「話の種」シリーズのスタートは、ハガキに種チップを再剥離糊のシールで挟み込む形式のもので、平成23年の春頃、ジャグラの機関誌に掲載され、会員から問い合わせが数件あり、その年のISOT(国際文具・紙製品展)には、弊社の製品を出品もしていただきました。

平成23年には1万9000枚の注文、翌年にはテレビにも取り上げられ9万7000枚もの注文、その翌年も7万3000枚と多くの注文を頂きました。しかしながら最近では3万枚前後と低調に推移したことで、次に続く製品としてハガキより市場の大きい封筒に視点を移し、3年程

PRポイント 大筒の開封口を閉じるシールで、糊面に特殊な加工が施してあります。シールを破ると植物の種チップが取り出せる仕組みになっており、DMなどの開封率を上げ、もらった人が喜び印象に残ることでビジネスチャンスが広がります。緑化や環境といった時代のニーズにも合った製品です。

前から製品作りに取り組んできました。大手なら結果が早急に求められますが、日々の業務に追われる私共は、逆に時間を気にすることなく思いついたらその都度改良してゆく取り組み方法で、モノ作りをしてきました。

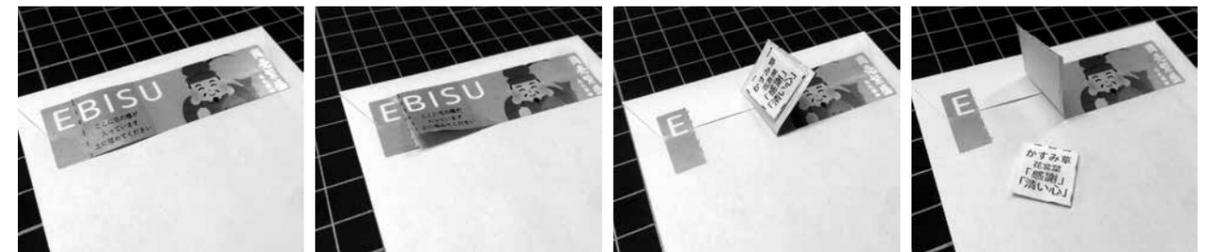
またその頃、タック紙メーカーからいろいろな再剥離糊の材料が販売され、材料の選択に困惑することがほとんどなく、良いモノ作りができました。新たにできた試作品はジャグラの諸先輩方に見ていただき、忌憚のない意見交換をし改良し作り上げました。今回の応募作品は、当封筒開封率UPシールを気に入っていただき、熱く語るデザイン会社数社から昨年市場に出た製品です。皆さん口々に「入賞まちがいなし」の声が上がっていましたが、結果はまさかの『厚生労働大臣賞』。これには皆さん、「え〜、信じられない!」の一言でした。それだけ驚きと喜びがあったようで、ご協力に感謝しております。この誌面を借りてお礼を申し上げます。

「小さな種が、大きな驚きと喜びを運ぶ」をスローガンに

種チップも、大量注文に応えるため、持続化補助金を利用して治具を製作しました、黎明期の1個1個手作りにしていた時と比べ、スピード・品質等格段の進歩をしました。

種チップは、片面に花の名称(花言葉が印刷されているものもあります)、もう片面に簡単な栽培方法を印刷、そのまま土に埋め、水を掛けることにより、挟んでいた基材が溶けて種が土中に蒔いた状態になり、毎日水をやり続けて芽が出て花が咲き、ビジネスにも花が咲くという仕組みになっています。

開封率UPシールへの注文対応は、大口の場合は弊社のシール印刷機で単色から4色カラーまで問題なく対応し、小口注文あるいは色校正などの小ロットはオンデマ



封筒開封率UPはもちろん、ビジネスチャンス拡大が期待できる受賞作

Column 日本の住宅内装をカラフルに変える

e-中小企業ネットマガジンVol.830より転載

造 船業から撤退した日立造船、音響事業を切り離れたバイオニア、カメラ事業を売却したコニカミノルタ……。事業再生の一環として、「祖業」(創業事業)から撤退して生き残りを図った企業群だ。これら大企業のスケールには及ばないが、祖業である内装工事業から撤退し、壁紙の販売事業に特化することで業績を反転させた中小企業が大阪にある。

フ ィル(大阪市大正区)の濱本廣一社長は、15歳で内装工事の世界に入り、23歳で壁紙など内装を請け負う職人として独立した。27歳となった2000年に同社を設立し、壁紙の通販サイト「壁紙屋本舗」を開業。しばらくは、床や壁紙を張る工事仕事とネット通販の2本柱で会社を運営していた。ところが2008年のリーマンショックを契機に、内装工事業は赤字に転落。「過当競争による受注価格の下落により、忙しいのに儲からない」(濱本社長)状態に陥った。

当 時、濱本社長は「誰よりも早く、安く、きれいに白い壁紙を張るだけの人生で終わりたくない」と感じていた。日本の住宅内装の99%以上は白系の壁紙。「さまざまな色・デザインで出来た面白い壁紙を世に広めたい」と思い定めた濱本社長は、壁紙の販売に特化し、内装工事業から撤退することを従業員に告げた。職人たちは猛反発した。従業員の半数近く当たる職人7~8人のほとんどが辞め、壁紙通販部門の従

業員だけが残った。内装工事からの撤退に伴い、年間売上高7億円超の半分以上に当たる4億円超の売り上げがなくなった。

用途は広く、花の種に限らず、今週の運勢占いを挟んだり(もちろん大吉です)、話題作りに事欠かない小さな注文拡大アイテムです。

現在の使用サイズは、20×75mm(長4用)、20×95mm(長3用)の2種で対応しています。社内企画製品で、できるだけお客様のご注文に応えたいと思いますので、ぜひ本製品に実際に触って使用してみてください。そこには小さな企業の生き残っていく意地が感じられると思います。

今回のこの受賞を励みとして、より一層の技術向上、確かな企画力を持って印刷物の存在感、伝達力を発信していく所存です。

(寄稿：同社 岡島亮太氏)

そ れでもネット通販を強化するため、英語とフランス語、中国語と韓国語が分かる外国人をそれぞれ1人ずつ採用し、半年間、ネットを通じて海外の壁紙情報を徹底的に調べさせた。当初は、日本製壁紙を輸出するのが目的だった。ところが、調べれば調べるほど「日本製のクオリティーでは輸出できない」ことが分かった。そこで海外製壁紙の輸入販売に方針転換し、片っ端から海外の壁紙メーカーとコンタクトし、輸入代理店契約を次々と結んでいった。海外企業によると、これまでも日本企業に売り込んでいたが、「こんな派手な柄は日本人には受けない」と断られるケースが多かったという。

2 011年に開設した輸入壁紙専用の通販サイト「WALPA(ワルパ <https://walpa.jp/>)」は、今では欧米を中心に約150ブランド・2万種類以上の壁紙を取り扱う。また、東京都・恵比寿、銀座、大阪市大正区の3か所に展開する実店舗では、実物大のカラフルな壁紙に触ることができ、ワークショップを定期的にかけて壁紙の張り方も教えている。「特殊な糊を使い、誰でも簡単に張ったり、剥がしたりできる」と話す濱本社長。夢は「日本国民全員に壁紙を張らせたい」である。

GS
月刊
グラフィックサービス
No.799
2018
06

GS
月刊
グラフィックサービス
No.799
2018
06

ジャグラ「個人情報保護ガイドライン」改定の経緯と主な変更点

ジャグラでは、この程、改正個人情報保護法が平成 29 年 5 月 30 日に施行され、JIS Q 15001:2017 が、平成 29 年 12 月 20 日に改正されたことを受け、6 月 2 日の理事会において当会の「個人情報保護ガイドライン」の大幅な改定を承認した。これまでの当会ガイドラインは JIS Q 15001:2006 に準拠していたが、ここでは、どのような変更がなされたかを紹介する。同時に「安全管理措置」については全文を記した。なお、改定された当会ガイドラインの URL は以下の通り。
<https://www.jagra.or.jp/pmark/guideline/>

改定の経緯

改定にあたっては、当会個人情報保護委員会（野田晃司委員長＝当時）の下に 3 月よりワーキンググループを組織しメンバー 3 氏によって、改定案を協議し、全体委員会を経て理事会への提案に至った。なお、その際には JIPDEC にも確認を願った。

個人情報保護法改正では、国が個人情報保護政策を「個人情報保護委員会」へ一本化し、これまで各省庁が作成していたガイドライン及び指針等を統合し、4 つのガイドラインに集約した。また、JIS Q 15001:2017 の要求事項は他のマネジメントシステム（ISO9001、14001、27000 等）との整合性を図った。

2006 年版からの変更は、新たに JIS の本文に加え附属書 A～D で構成されるが、本ガイドラインでは附属書 A を基本とした。まず、改正個人情報保護法では、新たに ①匿名加工情報（ビッグデータ）、②国外にある第三者への提供の制限、③第三者提供におけるトレーサビリティの確保等、必要な条項が追加された。加えて、個人情報保護委員会から 4 つのガイドライン（通則編、外国にある第三者への提供編、第三者提供時の確認・記録義務編、匿名加工情報編）が公表され、これらの内容への対応も求められることになった。

改正法への対応で新設された点は、要配慮個人情報（A 3.4.2.3）、トレーサビリティの確保（A 3.4.2.8.2 及び A 3.4.2.8.3）、オプトアウト規制の強化（A 3.4.2.8）、外国事業者への第三者提供（A 3.4.2.8.1）、個人データの消去の努力義務（A 3.4.3.1）、匿名加工情報（A 3.4.2.9）の 6 項目がある。なお本ガイドラインの項番は、JIS Q 15001:2017 の要求事項と同等とした。

序文

一般社団法人日本グラフィックサービス工業会は、日本国内の印刷・グラフィックサービス工業の事業者団体として個人情報

保護の重要性を認識し、印刷・グラフィックサービス工業者の個人情報保護への自主的な取組みを促進・支援するため、その普及・啓発を図る。

——中略——

印刷・グラフィックサービス工業者は、個人情報を含む多種多様な情報を大量に取り扱う者の当然の責務として個人情報の適切な保護に努めなければならないが、そのためには、このガイドラインに準拠した個人情報保護マネジメントシステムを速やかに策定し、実施し、維持し、及び継続的に改善していくことが必要である。なお、印刷・グラフィックサービス工業者は、個人情報保護マネジメントシステムを策定するに当って、それぞれの事業活動の実態に照らし個人情報との係わりを的確に把握した上で、本ガイドラインに規定した事項のほかに必要な項目を追加することができる。

本ガイドラインは、印刷・グラフィックサービス工業者の自由かつ公正な競争を阻害したり、法的義務を増大又は変更するために用いられることを意図したものではない。

印刷・グラフィックサービス工業者は、自由な情報流通の確保を前提とした高度情報通信社会の進展に資するため、個人情報の保護の必要性和個人情報の利用面等の有用性を共に認識し、両者を調和させるよう努めなければならない。

主な改正点

1. 用語と定義

主な用語では、新たに代表者、本人の同意、個人情報保護マネジメントシステム、委託元、委託先、受託業務、認識、パフォーマンス評価について説明した。また用語の変更では、“事業者”が“組織”に、“リスクの認識、分析”が“個人情報保護リスクアセスメント”、“機微な個人情報”が“要配慮個人情報”、“開示対象個人情報”が“保有個人データ”、“教育”が“認識”、“点検”が“パフォーマンス評価”、“運用の確認”が“監視、測定、分析及び評価”、“代表者による見直し”が“マネジメントレビュー”に等というように置き換えた。

2. 個人情報保護方針

これまで 1 つであった方針を内部向けと外部向けに分けた。

3. 法令、国が定める指針その他の規範

具体的には、個人情報保護法、番号法及び関連法令、個人情報保護委員会が定める個人情報及び特定個人情報（マイナンバー）保護のための指針・ガイドラインなど、JIS 規格、日印産連ガイドラインを参照した。特に、東京グラフィックサービス工業会会員は同会指針を準拠されたい。

（公社）東京グラフィックサービス工業会 個人情報保護指針の URL は以下の通り。<http://www.tokyographics.or.jp/tgkyousai/guideline/guideline03.html>

4. 利用目的の特定

個人情報を取扱うに当たっては、その利用目的をできる限り特定し、その目的の達成に必要な範囲内において行わなければならない。委託元から個人情報の取扱いの委託を受ける場合、委託元にその利用目的を確認するよう努めなければならない、とした。

5. 適正な取得

この項も前項と同様に、委託元に当該個人情報が適法、かつ、公正な手段によって取得されたものであることを確認するよう努めなければならない、とした。

6. 要配慮個人情報

これまで“機微な個人情報”と表現していたものを改正法に照らし、用語を変更し、さらにその範囲を拡げた。

- ①思想、信条又は宗教に関する事項
 - ②人種、民族、門地、本籍地（所在都道府県に関する情報を除く。）、社会的身分、病歴に関する事項
 - ③勤労者の団結権、団体交渉その他団体行動の行為に関する事項
 - ④集団示威行為への参加、請願権の行使その他の政治的権利の行使に関する事項
 - ⑤保健医療（ただし（12）を除く）又は性生活に関する事項
 - ⑥その他社会的差別の原因となる事項
 - ⑦犯罪により害を被った事実
 - ⑧犯罪の経歴 前科（すなわち有罪の判決を受けこれが確定した事実）
 - ⑨本人を被疑者又は被告人として逮捕、捜索、差押え、勾留、公訴の提起その他の刑事事件に関する手続きが行われたこと（犯罪の経歴を除く）
 - ⑩本人を少年法に規定する少年又はその疑いのある者として調査、観護の措置、審判、保護処分その他の少年の保護事件に関する手続きが行われたこと
 - ⑪身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）その他心身の機能の障害があること
 - ⑫健康診断等の結果に基づき、又は、疾病、負傷その他の心身の変化を理由として、本人への医師等による指導又は診療若しくは調剤が行われたこと
- 以上の 12 項目とした。追加点は、犯罪による被害、犯罪歴、健康診断結果等が詳しくなった。

7. トレーサビリティの確保（A 3.4.2.8.2 及び A 3.4.2.8.3）

第三者提供に係る記録の作成、第三者提供を受ける際の確認で、個人データを第三者に提供したときは、法令等の定めにより記録を作成し保管する。第三者から個人データの提供を受けるに際しては法令等の定めによって確認を行う。

8. オプトアウト規制の強化（A 3.4.2.8）

提供において、本人の同意を得ることが困難な場合で、本人の同意を得ることを要しない条件（ただし書き）が変更された。本人に通知し、本人の同意を得ることを要しない場合に限定していることとし、本人の同意を得ることが困難な場合であって、法令等が定める手続きに基づいた上で次に示す事項又はそれと同等以上の内容の事項を、あらかじめ、本人に通知するか、又はそれに代わる同等の措置を講じているとき

- ①第三者への提供を利用目的とすること
- ②第三者に提供される個人データの項目
- ③第三者への提供の手段又は方法
- ④本人の請求などに応じて当該本人が識別される個人データの第三者への提供を停止すること
- ⑤取得方法
- ⑥本人からの請求などを受け付ける方法（以下略）とした。

ここでは本人への通知書面、個人情報の特定の記録、同意を得ずに第三者に提供している場合、当該提供が A 3.4.2.8 のただし書きに該当することの説明が必要となる。

9. 外国事業者への第三者提供（A 3.4.2.8.1）

外国にある第三者に個人データを提供する場合、あらかじめ外国にある第三者への提供を認める旨の本人の同意を得ていること。同意を要しないのは、要配慮個人情報の A 3.4.2.3 a)～d) 及びその他の法令の除外事項に限定される。

10. 個人データの消去の努力義務（A 3.4.3.1）

個人情報の正確性の確保では、個人情報は正確かつ最新の状態で管理し、事業者が定めた保管期限を過ぎた個人情報の消去とその記録をとる必要がある。

11. 匿名加工情報（A 3.4.2.9）

法律において“匿名加工情報”とは、次の各号に掲げる個人情報の区分に応じて当該各号に定める措置を講じて特定の個人を識別することができないように個人情報を加工して得られる個人に関する情報であって、当該個人情報を復元することができないようにしたものをいう。

印刷・グラフィックサービス工業者は、匿名加工情報の取扱いを行うか否かの方針を定めなければならない。そして、印刷・グラフィックサービス工業者は、匿名加工情報を取り扱う場合には、本人の権利利益に配慮し、かつ、法令等の定めるところによって適切な取扱いを行う手順を確立し、かつ、維持しなければならない。

匿名加工情報を取り扱うか否かによるが、取り扱う場合は、手順を文書化する必要がある。

安全管理措置

安全管理措置（A.3.4.3.2）

印刷・グラフィックサービス工業者は、その取り扱う個人情報

の個人情報保護リスクに応じて、漏えい、滅失又はき損の防止その他の個人情報の安全管理のために組織的、人的、物理的及び技術的な必要かつ適切な措置を講じなければならない。

当該措置は、個人情報が漏えい等した場合に本人が被る権利利益の侵害の大きさを考慮し、事業の規模及び性質、個人情報の取扱状況等のリスクに応じて必要かつ適切な内容としなければならない。

1. 個人情報の取扱いに係る規律の整備

取得、利用、保存、提供、削除、廃棄等の段階毎に、取扱方法、責任者・担当者及びその任務について定める個人情報の取扱規程を策定すること。組織的、人的及び物理的安全管理措置の内容並びに情報システムを使用して個人情報を取り扱う場合（インターネット等を通じて外部と送受信する場合を含む）は、技術的安全管理措置の内容を織り込むこと。

2. 組織的安全管理措置

印刷・グラフィックサービス工業者は、組織的安全管理措置として、次に掲げる措置を講じなければならない。

①組織体制の整備

安全管理措置を講ずるための組織体制を整備しなければならない。

②個人情報の取扱規程に従った運用

個人情報の取扱規程に従って個人情報を取り扱わなければならない。なお、個人情報の取扱規程に従った運用の状況を確認するため、システムログ又は利用実績を記録すること。

③個人情報の取扱状況を確認する手段の整備

個人情報の取扱状況を確認するための手段を整備しなければならない。

④漏えい等の事案に対応する体制の整備

漏えい等の事案の発生又は兆候を把握した場合に適切かつ迅速に対応するための体制を整備しなければならない。なお、漏えい等の事案が発生した場合、二次被害の防止、類似事案の発生防止等の観点から、事案に応じて、事実関係及び再発防止策等を早急に公表すること。

⑤取扱状況の把握及び安全管理措置の見直し

個人情報の取扱状況を把握し、安全管理措置の評価、見直し及び改善に取り組まなければならない。

3. 人的安全管理措置

印刷・グラフィックサービス工業者は、人的安全管理措置として、次に掲げる措置を講じなければならない。また、対象事業者は、従業者に個人情報を取り扱わせるに当たっては、A 3.4.3.3 に基づき従業者に対する監督をしなければならない。

従業者には、個人情報の適正な取扱いを周知徹底するとともにA 3.4.5 に基づき適切な教育を行わなければならない。

4. 物理的安全管理措置

印刷・グラフィックサービス工業者は、物理的安全管理措置として、次に掲げる措置を講じなければならない。

①個人情報を取り扱う区域の管理

個人情報データベース等を取り扱うサーバやメインコンピュータ等の重要な情報システムを管理する区域（以下「管理区域」という。）及びその他の個人情報を取り扱う事務を実施する区域（以下「取扱区域」という。）について、それぞれ適切な管理を行わなければならない。

②機器及び電子媒体等の盗難等の防止

個人情報を取り扱う機器、電子媒体及び書類等の盗難又は紛失等を防止するために、適切な管理を行わなければならない。

③電子媒体等を持ち運ぶ場合の漏えい等の防止

個人データが記録された電子媒体又は書類等を持ち運ぶ場合、容易に個人データが判明しないよう、安全な方策を講じなければならない。なお、「持ち運ぶ」とは、個人情報を管理区域又は取扱区域から外へ移動させること又は当該区域の外から当該区域へ移動させることをいい、事業所内の移動等であっても、個人情報の紛失・盗難等に留意すること。

④個人情報の削除及び機器、電子媒体等の廃棄

個人情報を削除し又は個人情報が記録された機器、電子媒体等を廃棄する場合は、復元不可能な手段で行わなければならない。また、個人情報を削除した場合、又は個人情報が記録された機器、電子媒体等を廃棄した場合には、削除又は廃棄した記録を保存することや、それらの作業を委託する場合には、委託先が確実に削除又は廃棄したことについて証明書等により確認すること。

5. 技術的安全管理措置

印刷・グラフィックサービス工業者は、情報システム（パソコン等の機器を含む。）を使用して個人情報を取り扱う場合（インターネット等を通じて外部と送受信等する場合を含む。）、技術的安全管理措置として、次に掲げる措置を講じなければならない。

①アクセス制御

担当者及び取り扱う個人情報データベース等の範囲を限定するために、適切なアクセス制御を行わなければならない。

②アクセス者の識別と認証

個人情報を取り扱う情報システムを使用する従業者が正当なアクセス権を有する者であることを、識別した結果に基づき認証しなければならない。

③外部からの不正アクセス等の防止

個人情報を取り扱う情報システムを外部からの不正アクセス又は不正ソフトウェアから保護する仕組みを導入し、適切に運用しなければならない。

④情報システムの使用に伴う漏えい等の防止

情報システムの使用に伴う個人情報の漏えい等を防止するための措置を講じ、適切に運用しなければならない。

なお、安全管理措置に関する管理目的及び管理策は、JIS規格附属書 C（参考）を参照されたい。

以上

（文：ジャグラプライバシーマーク審査センター長 齋藤成）



**会費値下げで
一層ご利用しやすくなりました**

年会費 2万円

取引先との
トラブルを、
解決したい！

個人情報保護
の覚書って、
どう書くの？

基本契約書の
内容チェック
どうしよう？

専任弁護士を
雇う余裕は
無いしなあ…

法律相談ネットワーク

「グラフィックス法親会」のご案内

皆で入ろう、困った時のために！ いつでも気軽に相談できる、皆の法律専門家！

何かと相談事・悩み事の多い時代を迎えています。特に最近では経営上の係争が多く発生していますが、このような問題に直面したとき、気軽に相談できて、アドバイスをもらえる「顧問弁護士」が身近にいればなにかと心強いものです。しかし顧問弁護士料は普通最低でも50万円以上（年額）かかるといわれており、中小企業にとってその費用捻出は非常に困難です。

法律相談ネットワーク「グラフィックス法親会」は、「会費制によって、いつでも相談にのっていただける身近な顧問弁護士を持つ」というジャグラー会員有志のグループです。現在、専任としてお願いしている今西一男弁護士は、印刷業界に造詣が深く、これまでも様々なご相談に対応していただいております。経営の難しい時代、身近な法律相談ネットワークとして、出来るだけ多くの仲間に参加していただき、この会を育てていきたい所存であります。つきましては入会のご案内を申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。



法親会・会長 添田隆男 (株式会社サンライズ / ジャグラー18代会長)

法律相談ネットワーク「グラフィックス法親会」の概要

- 専任 今西一男 弁護士
- 会費 20,000円 / 年 (税別)
※年度途中入会は月割換算 (年度末 12/31)
- 会員特典 ① 無料相談 (随時)
※ 遠方の場合は電話・ファクスで対応
② 情報交換会 (適時開催)
- 事務代行 (入会申込先・問い合わせ先)
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会・事務局
東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16 〒103-0001
電話 03-3667-2271
ファクス 03-3661-9006

入会申込書

申込日 20 年 月 日

fax.03-3661-9006

| | | | |
|------|-----|--------|---|
| フリガナ | | フリガナ | |
| 社名 | | 氏名 | 印 |
| 住所 | 〒 | | |
| Tel | Fax | E-Mail | |

GS

No.799
2018
06

月刊
グラフィックサービス

本誌 創刊 800号記念 暑中名刺広告大募集

申込締切 6月30日

本誌『グラフィックサービス』は次号で創刊800号を迎えますが、それを記念した暑中名刺広告の出稿を募集します。ジャグリストの皆様、奮ってお申し込みください。記念すべき800号に名前を記しましょう！

1コマ/縦組 60×42ミリ ¥ 8,000 (税込¥ 8,400) →支部・地協 ¥ 5,000 (税込 ¥ 5,250)
2コマ/横組 60×90ミリ ¥13,000 (税込¥14,040) →支部・地協 ¥10,000 (税込¥10,800)

◎申込方法 本紙に必要事項をご記入の上、下記宛ファクス(又は郵送)してください。

| | |
|--|------------------------|
| 代表取締役社長 日本太郎 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル7階 TEL 03-3667-2271 / FAX 03-3661-9006 | グラフィックサービス 標準パターン見本 |
|--|------------------------|

「グラフィックサービス」暑中名刺広告申込書

申込日 2018年 月 日

| | | | |
|-----|--|--|---|
| 社名 | フリガナ | 担当者名 | フリガナ |
| 住所 | 〒 | | |
| Tel | Fax | E-mail | |
| 体裁 | <input type="checkbox"/> 1コマ <input type="checkbox"/> 2コマ | <input type="checkbox"/> 前年通り (既出稿者) <input type="checkbox"/> 標準パターンでOK (新規出稿) <input type="checkbox"/> 版下データ支給 (独自デザイン) | ←修正ある場合は前年版下に赤字を入れ、貼付してください ←新規申込みの場合は、下記枠内に原稿をご記入ください ←本申込書とデータをメール添付にてお送りください |

広告原稿はこちらにご記入ください

上記、標準パターンで申し込み場合は、右枠内に原稿をご記入ください。

連名、本店/支店、Web、ロゴ使用等、独自デザインをご希望の場合、完全版下データをご支給ください。

| | |
|--------|---------|
| 社名 | _____ |
| 肩書き・氏名 | _____ |
| 住所 | 〒 _____ |
| TEL | _____ |
| FAX | _____ |

【申込み先】 一般社団法人日本グラフィックサービス工業会 名刺広告係 (酒井)

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 tel.03-3667-2271 fax.03-3661-9006

※版下データはメール添付にて edit@jagra.or.jp 宛お送りください

ジャグラ

5.10 東京青年部 FACE が定期総会 新会長に稲満信祐氏を選出 於 日本閣ルームO (東京・東中野)

東京グラフィックス青年部 FACE (谷口高広会長) は5月10日、東中野の日本閣ルームOにおいて平成29年度第8期定期総会を開催しました。

×

FACEメンバーの岡田今日子さんを司会に、会は定刻にスタート。谷口会長の挨拶の後、東京グラフィックス・菅野潔会長、印刷産業青年連絡協議会(略称:印青連)・原田大輔会長から祝辞を頂戴し、議案審議に入りました。

事業報告では、①FACE総会の運営&月1回の定例会で毎回ミニセミナーを企画・開催、②関連団体との連携として、SPACE-21への役員派遣&総会の主管、印青連への役員派遣&事業推進協力、③PRINT NEXTではSPACE-21として参画し、特に前期は稲満氏が東京ブロック長としてコンテンツを企画、当日は東京ブロックが1位を受賞した、等が報告されました。

役員改選では、提案された候補者全員が満場一致で承認されました。今期役員と担当・派遣役員は以下の通りです。

会長は稲満信祐氏(株)イナミツ印刷・港)、副会長は松谷勝広氏(株)松谷メールサービス・文京)、大多和剛氏(株)インフォマネージ・文京)、篠崎正之氏(ビーサン・城南)、会計は児玉年史氏(株)東京プリント・城西)、総務担当は松谷氏、広報担当は吉野玲緒氏(東京グラフィックス)、SPACE-21派遣役員として副代表幹事に稲満氏、幹事に笹井靖男氏(共立速記印刷(株)・文京)、印青連派遣役員として会長に原田大輔氏(株)グッドクロス・城南)、会計に

児玉氏、委員に大多和氏、松谷氏、中田逸郎氏(株)研美社・中央)、田村勉氏(株)文成社・文京)、吉岡康之氏(株)キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ(株)・賛助会員)。

(記事提供: 東グラ事務局・吉野)

ジャグラ

5.18-19 東北地協が 幹事会・定時総会・講演会・懇親会を開催 於 アウガ (青森)

ジャグラ東北地協(熊谷正司会長)は、5月18~19日、青森市のアウガ(青森市男女共同参画プラザ)にて、定時総会などを開催しました。(写真:次頁)

×

定時総会に先立ち開催された幹事会では、来年に予定される青年部SPACE-21全国協議会宮城大会に、東北地協から補助金を拠出するなど、物心両面から活動をサポートし、東北6県青年部体制で宮城大会を成功させると決定しました。

続く定時総会では、決算・予算案とも承認され、役員改選において熊谷正司東北地協会長(秋田)の再任および地協選出全国役員交代(大橋邦弘(宮城)→向井一澄(岩手))が承認されました。

また、総会後に開催された講演会では、ニュープリンティング(株)常務取締役の菅野孝市氏が、「人材構築とPOD」というテーマで講演され、PODに関する質疑応答がたいへん盛り上がりしました。

その後、ねぶたテーマ館「ワ・ラッセ」で開催された懇親会では、大間産の鮪をはじめ青森の海の幸に舌鼓を打ち



FACE 定期総会 司会の岡田さん



挨拶する谷口FACE会長



FACE 新会長に選出された稲満氏



挨拶する熊谷東北地協会長 セミナーを聴講する参加者 枠内は講師の菅野氏 ねぶたテーマ館を見学

ました。席上、今期より青年部副代表幹事を務める熊谷健司氏（秋田）が紹介され、参加者より期待の拍手が湧きあがりました。

（記事提供：大橋理事）

ジャグラ

**5.18 関東地協が事務総会を開催
次期会長に岡澤神奈川支部長を選出
於 ニッケイビル（東京）**

関東地協は5月18日、ニッケイビルにて事務総会を開催しました。

×

関東地協は毎年総会は開催していますが、大会として開催するのは二年に一回で、間の年は「事務総会」として簡単な総会を開催しています。当日は、担当県である山梨県支部の清水勝浩幹事が司会となり開会しました。地協会長挨拶、ジャグラ会長祝辞に続き、議長に次期関東地協担当県である神奈川県の岡澤支部長を選出して議事に入り、今年度の事業報告・決算報告・監査報告、次年度の事業計画（案）・予算（案）が、それぞれ承認されました。また、役員改選が行われ、次期関東地協会長として岡澤神奈川支部長が就任しました。

来年の関東地協大会は神奈川県箱根湯本にて、9月7日（土）～8日（日）の日程で開催される予定です。

ジャグラ

**5.23 東グラが総会を開催
菅野会長の再任を承認
於 日本教育会館（東京）**

ジャグラ東京地協である東京グラフィックス（菅野潔会長）は、5月23日、日本教育会館にて定時総会を開催、役員改選が行われ菅野会長が再任されました。

×

東京グラフィックス平成30年度定時総会は、総会成立の報告と議長および議事録署名人を選任したあと、「第1号議案：平成29年度事業報告の件」を斎藤専務理事が、「第2号議案：平成29年度決算報告の件」を鈴木財政担当理事が、「第3号議案：監査報告の件」を武川監事がそれぞれ報告し、いずれも可決承認されました。また同じく「第4号議案：平成30年度事業計画案報告の件」を斎藤専務理事が、「第5号議案：平成30年度予算案報告の件」と「第6号議案：常勤役員報酬額決定の件」を鈴木財政担当理事がそれぞれ提案し、いずれも可決承認されました。また、「第7号議案：役員改選の件」は吉岡役員推薦委員長が役員推薦の結果を報告し、規約に基づいた承認を得ました。

新役員は次の通りです（敬称略）。

- 会 長 菅野 潔
- 副会長 笹岡誠、早坂淳、清水隆司、中村盟
- 理 事 林敬太、中田逸郎、鈴木将人、大塚宜輝、
谷口美保、谷口理恵、児玉年史、原田大輔、
比嘉良孝、綿貫勝夫、斎藤成
- 監 事 山手洋二、武川優、落合信一

（記事提供：東グラ事務局・吉野）

ジャグラ

**5.23 東グラ共済会が総会開く
議案は全て原案通り承認される
於 日本教育会館（東京）**

東京グラフィックスは定時総会に先立ち、共済会の総会も開催しました。東グラは公益社団法人のため、公益事業に含めることができない事業は、共済会として実施しています（役員は代表幹事のほか幹事長、常任幹事と幹事、それに監事で構成）。

総会では、今年度の事業報告・決算報告・監査報告、次年度の事業計画・予算、役員改選がともに原案通り承認されました。

（記事提供：東グラ事務局・吉野）

ジャグラ

**6.1-4 ジャグラ文化典華やかに！
350名の参加者が全国から福岡に集結**

於 ホテル日航福岡（福岡）

第60回ジャグラ文化典福岡大会が6月1日～6月4日に、ホテル日航福岡他にて開催され、全国より350名が集い、一年ぶりの再会を喜びました。本号では写真速報としてご紹介し、詳細は次号にてお伝えします。



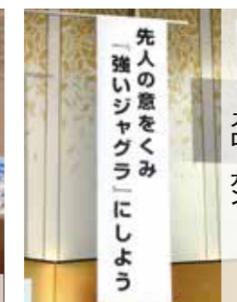
マスターズクラブ設立総会 総会 新役員の方々と再選された中村会長（右）



メイン会場のホテル日航福岡



受付の様



スローガン



式典 国歌斉唱



式典 功労者への表彰



式典 大会旗は関東地協へ



懇親会 鏡開き



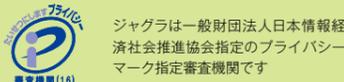
懇親会 アトラクション



懇親会 来年の栃木大会のPR

月刊「グラフィックサービス」799号

■発行日 平成30年6月10日(毎月1回)
 ■発行人 中村 耀
 ■編集人 早坂 淳
 ■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
 TEL 03-3667-2271
 FAX 03-3661-9006
 WEB <https://www.jagra.or.jp/>



ジャグラは一般財団法人日本情報経
 済社会推進協会指定のプライバシー
 マーク指定審査機関です

■編集部 メール edit@jagra.or.jp

◎原稿/編集/校正

沖 敬三 守田 輝夫 長島 安雄
 酒井 玲子 並木 清乃 阿部奈津子
 今田 豪 (以上、ジャグラ事務局)
 斎藤 成 (東京グラフィックス/広報委員)
 藤尾 泰一 (前インフォ・ディー/広報委員)
 日経印刷(株) (校正のみ)

◎組版/デザイン (前インフォ・ディー)

組版 = Adobe CS6/CC
 フォント = モリサワ OTF ほか

◎印刷 日経印刷(株) (東京・千代田支部)

RIP = 大日本スクリーン Trueflow
 CTP = 富士フイルム XP-1310R
 東レ TWL-1160F

刷版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX

印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P

ハイデルベルグ社 SORD

インキ = DIC

用紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊162.5kg

※本誌はFSC森林認証紙(管理された森林の木から作られた紙)とベジタブルインキ(環境配慮型インキ)を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。
<https://www.nik-prt.co.jp/>



Copyright 2018 JaGra / 禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です。
 また、原則TM・®マークは省略しています。
 ※乱丁/落丁本はお取り替えいたします。

事務局日誌と今後のスケジュール

2018.5 事務局日誌

- 2日 日本自費出版ネットワーク監査
- 8日 プライバシーマーク現地審査(山口)
- 10日 個人情報保護ガイドライン策定WG、ジャグラコンテスト専門委員会議、FACE 総会(日本閣)、FACE30周年記念式典(日本閣)
- 11日 P審査員フォローアップセミナー(日本印刷会館)→6名、北海道支部総会(札幌)→熊谷副会長
- 12日 四国地協総会(徳島)→岩下副会長
- 15日 日本プリンティングアカデミー評議員会(JPA)→吉岡理事、故 中村守利氏(全印工連元会長)葬儀・告別式(築地本願寺)→沖専務
- 16日 プライバシーマーク審査会、日印産連ステアリングコミッティ→中村会長
- 17日 プライバシーマーク現地審査(神奈川)、日印産連専務連絡会議→沖専務
- 18日 広報委員会、日本自費出版ネットワーク全国大会(広島)
- 18日 関東地協総会(ニッケイビル)→中村会長・沖専務ほか、東北地協総会(宮城)→祝電、茨城県支部総会(茨城)
- 19日 中国地協総会(岡山)→並木事務局長
- 21日 プライバシーマーク現地審査(新潟)
- 22日 大阪府支部総会(大阪)→沖専務
- 23日 日印産連理事会→中村会長、菅野副会長、東グラ定時総会(日本教育会館)→中村会長・沖専務
- 24日 日印機工総会懇親会(東京プリンスホテル)→沖専務、印刷インキ工業会創立70周年記念式典(パレスホテル東京)
- 25日 愛知県支部総会(中日パレス)→中村会長、千葉県支部総会(千葉)→菅野副会長、運営基盤戦略会議(中止)
- 26日 長野県支部総会→祝電
- 29日 プライバシーマーク現地審査(千葉)、日本印刷技術協会理事会
- 30日 富士ゼロックス(株)海老名事業所式典→沖専務
- 31日 ジャグラ文化典福岡大会司会者打合せ→事務局

2018.6の予定(6.10時点)

- 1日 ジャグラ文化典記念ゴルフ大会(芥屋ゴルフ倶楽部)、ウェルカムパーティー(ホテル日航福岡別館)
- 2日 マスターズクラブ総会・定時総会・理事会・ジャグラ文化典式典・ジャグラ文化典記念懇親会(以上、ホテル日航福岡)
- 3日 一日観光(福岡県内)、宿泊観光(九州、4日まで)
- 7日 プライバシーマーク現地審査(愛知)
- 8日 プライバシーマーク現地審査(愛知)
- 13日 故 新村重春元日印産連副会長お別れの会・日印産連定時総会/理事会・印刷図書館評議員会/理事会・日紙商懇親会(以上、ホテルニューオータニ)
- 14日 プライバシーマーク現地審査(北海道)、関東複写センター協同組合通常総会懇親会(TKP市ヶ谷)→中村会長ほか、日本印刷技術協会通常総会(JAGAT)→委任状
- 19日 四団体懇談会→中村会長・菅野副会長、プライバシーマーク現地審査(新潟)
- 23日 九州地協総会(福岡)→中村会長
- 25日 プライバシーマーク現地審査(大阪)
- 26日 プライバシーマーク現地審査(大阪)
- 29日 宮城県支部総会(宮城)
- 30日 正副会長引き継ぎ会議(新潟)、栃木県支部総会(栃木)

2018.7の予定(6.10時点)

- 3日 プライバシーマーク現地審査(長野)
- 7日 日本自費出版文化賞大賞二次選考会
- 9日 故藤田弘道元日印産連会長お別れの会(帝国ホテル)
- 11日 プライバシーマーク審査会
- 12日 プライバシーマーク現地審査(石川)
- 18日 プライバシーマーク現地審査(香川)
- 20日 委員長会議、理事会
- 23日 プライバシーマーク現地審査(福岡)
- 24日 京都府支部50周年記念感謝の集い(京都)→中村会長
- 26日 IGAS2018 開会式(東京ビッグサイト)→中村会長ほか

■ご案内 最新スケジュールはHPでご案内!

ジャグラ関係の会議などのイベント日程の最新情報は、公式ホームページにてご案内しています(<https://www.jagra.or.jp/events/>)。Google カレンダーと連動していますので、ご自身のスマホに日程を取り込むことができ大変便利です。ぜひご利用ください。

今月のおすすめ番組

最新情報はWebでチェック! <https://www.jagrabb.net>

速報



【速報】ジャグラ文化典福岡大会～懇親会～

第60回ジャグラ文化典福岡大会が6月1日～4日に開催され、全国より350名が集い、一年ぶりの再会を喜びました。本番組では、福岡大会懇親会の模様をお届けします。(時間:44分/会員限定番組)



新JISQ全面改正に基づくプライバシーマーク審査基準のポイントについて

JISQ15001:2017改定に基づく新たなプライバシーマーク審査基準のポイントを、JIPDEC山田氏(JIPDECプライバシーマーク推進センター次長)よりお話いただきました。(時間:1時間1分/会員限定番組)



ワザコレ! No.06 (投稿者:株ニシキプリント)

「ワザコレ!」は、「技」をテーマにジャグラ会員から投稿映像を集め、会員各社の作業効率アップを目指す新しいプロジェクトです。最新版のNo.06では、広島県支部株ニシキプリントからの投稿映像をお届けします。(時間:1分/会員限定番組)



新社会人 ビジネスマナー教室(全3巻)

本番組では、新入社員の研修や関連講演に実績のある桜井淳講師を迎え、ミニドラマを交えたケーススタディで、社会人への第一歩に必要なビジネスマナーの基本をわかりやすく解説します。(時間:各巻28～50分/一部無料配信)



プロとして知っておきたい「フォント講座」

グラフィックサービス・印刷産業にとって商売のタネともいえる「フォント」。本セミナーでは、(株)モトヤの野口勝氏が、プロとして知っておきたい字体・書体・字形などのフォントの必須知識・最新情報を解説します。(時間:1時間35分/会員限定番組)



映像で学ぶ印刷のすべて【基礎編】【各論】(全38巻)

新入社員から中堅社員までを対象に、映像で印刷業界のすべてがわかる「印刷大全」。1番組あたり15分から30分程度の内容にまとめているので、必要な部分だけを抜き出して見ることができます。(時間:各巻15～30分/会員限定番組)

動画募集のご案内

ジャグラBBでは「ワザコレ!」「インサツノオト。」で配信する投稿映像を募集しています。自社で編み出した仕事の裏ワザ、自慢の印刷機を動画で紹介してみませんか? 採用された方には1000円相当の商品券を進呈します。

ワザコレ!動画応募方法

簡単な内容説明、動画の長さ(撮影編集済の場合)をご記入の上、ジャグラBB企画部会までメールでご連絡ください。追って担当者よりご連絡します。
 応募先メールアドレス: jagrabb@jagra.or.jp

スマホで撮影した動画も受け付けます!



スマホで簡単登録&視聴! ジャグラBB 新規ID登録はこちらから https://www.jagrabb.net/app_mail.php



月刊
グラフィックサービス
No.799
2018
06